

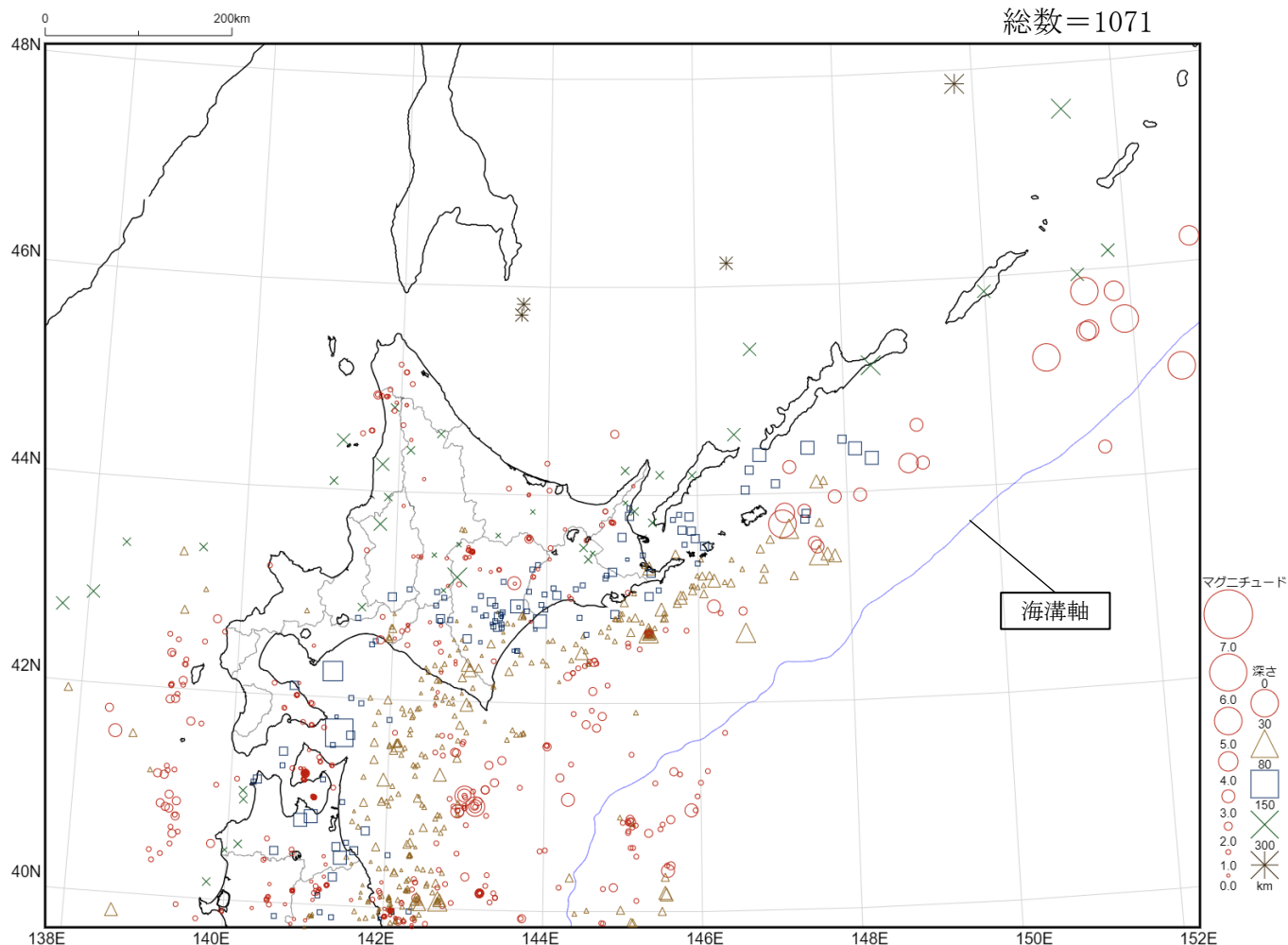
北海道の地震活動図

2025年2月

札幌管区気象台

震央分布図

総数=1071



地震概況（2025年2月）

この期間、北海道内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は13回（1月は10回）でした（「震度1以上を観測した地震の表」参照）。

震度3以上を観測した地震はありませんでした。

この活動図は、札幌管区気象台のホームページに掲載しています。

https://www.data.jma.go.jp/sapporo/jishin/earthquake_report.html

この資料に関する問い合わせ先 札幌管区気象台 地震火山課 TEL 011-611-6125

北海道で震度 1 以上を観測した地震の表 (2025年2月)

	年 月 日 地方	時 分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯 (N)	東経 (E)	深さ (k m)	規模 (M)
1	2025年 2月 3日 日高地方	17時24分 震度 1	浦河沖 新ひだか町三石旭町＊(05) 様似町栄町＊(07)	41° 58.4′ N	142° 58.9′ E	46 k m	M3.9 浦河町野深(08) 浦河町潮見(11) 浦河町築地＊(08)
2	2025年 2月 7日 渡島地方 空知地方 胆振地方 日高地方 石狩地方 十勝地方 釧路地方	12時36分 震度 2 震度 1 震度 2 震度 1 震度 2 震度 1 震度 2 震度 1 震度 2 震度 1	十勝地方北部 函館市泊町＊(19) 函館市新浜町＊(23) 函館市尾札部町(06) 函館市美原(05) 函館市川汲町＊(09) 鹿部町宮浜＊(10) 南幌町栄町＊(16) 長沼町中央＊(14) 白老町竹浦(15) 厚真町鹿沼(17) むかわ町松風＊(19) むかわ町穂別＊(18) 室蘭市寿町＊(11) 苫小牧市末広町(14) 苫小牧市旭町＊(13) 登別市桜木町＊(13) 厚真町京町＊(12) 安平町追分柏が丘＊(11) 新冠町北星町＊(17) 新ひだか町静内山手町(16) 浦河町潮見(15) 日高地方日高町門別＊(11) 平取町本町＊(06) 平取町振内＊(13) 新ひだか町静内御園(07) 新ひだか町静内御幸町＊(11) 新ひだか町三石旭町＊(11) 浦河町野深(11) 浦河町築地＊(12) 様似町栄町＊(08) 石狩市浜益＊(09) 新篠津村第4 7 線＊(14) 札幌北区篠路＊(10) 札幌北区新琴似＊(09) 札幌東区元町＊(09) 札幌厚別区もみじ台＊(08) 札幌手稲区前田＊(14) 江別市緑町＊(13) 札幌清田区平岡＊(06) 千歳市北栄(14) 新千歳空港(09) 千歳市若草＊(13) 千歳市支笏湖温泉＊(11) 恵庭市京町＊(13) 北広島市中の沢＊(11) 新得町 2 条＊(07) 帯広市東 4 条(05) 帯広市東 6 条＊(09) 十勝清水町南 4 条(08) 幕別町忠類錦町＊(10) 豊頃町茂岩本町＊(13) 本別町北 2 丁目(06) 中札内村東 2 条＊(08) 更別村更別＊(09) 十勝大樹町東本通＊(13) 広尾町白樺通(10) 釧路市音別町中園＊(13) 白糠町西 1 条＊(07)	43° 11.8′ N	142° 49.1′ E	156 k m	M4.8
3	2025年 2月 9日 釧路地方 根室地方	15時55分 震度 1 震度 1	根室地方南部 標茶町塘路＊(05) 標津町北 2 条＊(14) 別海町常盤(12) 別海町西春別＊(07) 別海町本別海＊(13) 根室市牧の内＊(07) 根室市厚床＊(10) 根室市瑤瑤＊(09)	43° 18.0′ N	145° 21.1′ E	76 k m	M3.6
4	2025年 2月10日 渡島地方 石狩地方 胆振地方 日高地方 十勝地方	23時16分 震度 2 震度 1 震度 1 震度 1 震度 1 震度 1	苫小牧沖 函館市泊町＊(22) 函館市新浜町＊(15) 函館市美原(10) 函館市大森町＊(11) 函館市日ノ浜町＊(13) 七飯町桜町(08) 七飯町本町＊(06) 鹿部町宮浜＊(05) 知内町重内＊(14) 札幌東区元町＊(06) 千歳市北栄(06) 新千歳空港(08) 千歳市若草＊(08) 登別市釧山(05) 白老町竹浦(13) 厚真町鹿沼(08) 安平町追分柏が丘＊(06) むかわ町松風＊(10) むかわ町穂別＊(05) 日高地方日高町門別＊(05) 平取町振内＊(05) 新ひだか町静内山手町(08) 新ひだか町静内御幸町＊(07) 新ひだか町三石旭町＊(05) 浦河町潮見(07) 様似町栄町＊(07) 帯広市東 4 条(06) 帯広市東 6 条＊(06)	41° 39.7′ N	141° 21.2′ E	90 k m	M5.0
5	2025年 2月11日 根室地方 釧路地方	10時25分 震度 2 震度 1 震度 1	釧路沖 標津町北 2 条＊(15) 根室市厚床＊(19) 根室市落石東＊(17) 根室市瑤瑤＊(15) 別海町常盤(10) 別海町本別海＊(10) 根室市牧の内＊(10) 厚岸町尾幌(10) 厚岸町真栄＊(06) 浜中町湯沸(09) 浜中町茶内＊(13) 標茶町塘路＊(06)	42° 40.8′ N	145° 20.4′ E	31 k m	M4.4
6	2025年 2月15日 渡島地方 日高地方	20時34分 震度 1 震度 1	青森県東方沖 函館市泊町＊(10) 函館市新浜町＊(09) 浦河町潮見(07) 様似町栄町＊(10)	41° 05.9′ N	142° 59.2′ E	27 k m	M4.7
7	2025年 2月17日 十勝地方	14時20分 震度 1	十勝地方中部 足寄町南 1 条＊(06) 本別町北 2 丁目(14)	43° 09.1′ N	143° 34.3′ E	13 k m	M3.3
8	2025年 2月18日 根室地方	09時38分 震度 1	北海道東方沖 標津町北 2 条＊(05) 別海町常盤(05) 根室市落石東＊(14) 根室市瑤瑤＊(10)	43° 42.7′ N	147° 07.6′ E	3 k m	M5.1
9	2025年 2月22日 渡島地方	22時07分 震度 1	青森県東方沖 函館市泊町＊(10) 函館市新浜町＊(08)	40° 59.8′ N	143° 07.3′ E	23 k m	M4.2
10	2025年 2月25日 石狩地方 渡島地方 胆振地方 釧路地方	01時30分 震度 1 震度 1 震度 1 震度 1	苫小牧沖 新千歳空港(07) 函館市新浜町＊(09) 安平町追分柏が丘＊(10) むかわ町松風＊(10) 白糠町西 1 条＊(05)	42° 15.1′ N	141° 14.2′ E	107 k m	M4.3
11	2025年 2月25日 根室地方	15時00分 震度 2 震度 1	釧路沖 根室市瑤瑤＊(15) 根室市牧の内＊(07) 根室市厚床＊(12) 根室市落石東＊(13)	42° 54.3′ N	145° 30.6′ E	38 k m	M3.8

	年 月 日 地方	時 分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯 (N)	東経 (E)	深さ (k m)	規模 (M)
	釧路地方	震度 1	浜中町湯沸 (06)				
12	2025年 2月26日 日高地方 十勝地方	07時22分 震度 1 震度 1	日高地方東部 浦河町潮見 (05) 浦河町築地* (05) 幕別町忠類錦町* (10) 広尾町白樺通 (07)	42° 21.4' N	142° 59.1' E	51 k m	M3.6
13	2025年 2月26日 渡島地方	08時22分 震度 1	岩手県沖 函館市泊町* (07)	40° 04.6' N	142° 40.5' E	38 k m	M4.6

* のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。
() 内の数値は0.1単位の詳細な震度（計測震度）の小数点を省略して表しています。

計測震度と震度階級の関係

計測震度	～0.4	0.5～1.4	1.5～2.4	2.5～3.4	3.5～4.4	4.5～4.9	5.0～5.4	5.5～5.9	6.0～6.4	6.5～
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

本資料の利用にあたって

- ・本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・図中橙色の線は、地震調査研究推進本部が地震発生可能性の長期的な確率評価を行った主要活断層を表します。
- ・過去の地震と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
- ・本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。

【防災メモ】

～遠地地震・火山噴火等による津波～

●遠地地震に関する情報と津波警報等の発表

国外で発生した地震を「遠地地震」といい、この遠地地震に伴う津波を「遠地津波」と呼んでいます。

気象庁では、国外でマグニチュード7.0以上の地震が発生した場合や、都市部など著しい被害が発生する可能性のある地域で規模の大きな地震を観測した場合などに、地震の発生から30分程度をめどに「遠地地震に関する情報」として、地震の発生時刻、発生場所（震源）およびその規模（マグニチュード）、日本や国外への津波の影響や観測状況について発表しています。津波の影響や観測状況に関しては、新たなデータに基づいて、随時情報を更新します（図1）。遠地津波については、日本沿岸での高さを予想し、被害のおそれがある場合、津波が到達する概ね2時間前までに津波警報等を発表します。

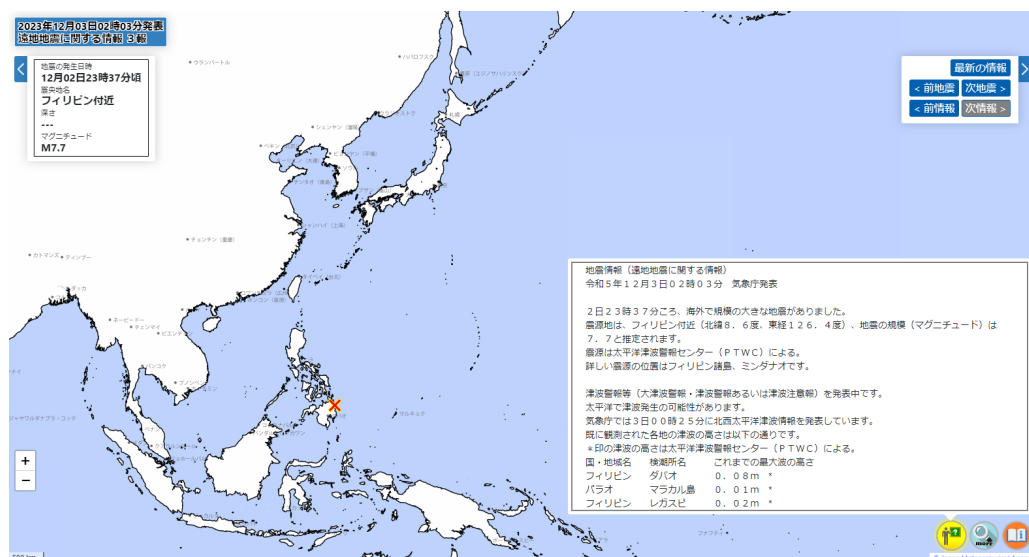


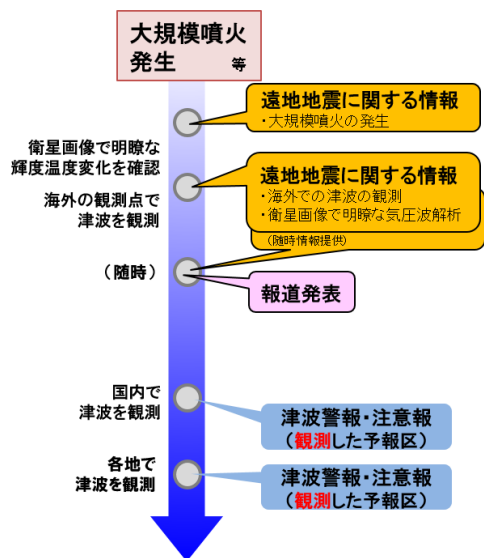
図1 遠地地震に関する情報の例（気象庁 HP）

●火山噴火等による津波

津波は地震に伴い発生することが多いですが、火山噴火や山体崩壊等の火山現象が要因で発生することもあります。令和4年1月には、南太平洋トンガ諸島での大規模火山噴火に伴い発生した気圧波により、日本で1m以上の津波を観測しました。また、北海道では、過去に渡島大島や北海道駒ケ岳の山体崩壊に伴った津波による大きな被害が発生した記録があります。

この火山噴火等による津波も、津波警報・注意報を用いて注意・警戒を呼びかけます（図2、図3）。国外の大規模火山噴火等により津波発生可能性がある場合は、噴火発生から1時間半～2時間程度で遠地地震に関する情報を発表してお知らせします。

ただし、津波の原因となる火山現象等を覚知できないこともあります。覚知できたとしてもこれらの津波は規模の予想が極めて困難なため、津波警報等は、原則として国内沿岸に到達した津波の観測状況に基づき発表することになります。また、その内容は随時切替えることがありますので、十分な留意が必要です。



■大規模噴火による気圧波に伴う津波

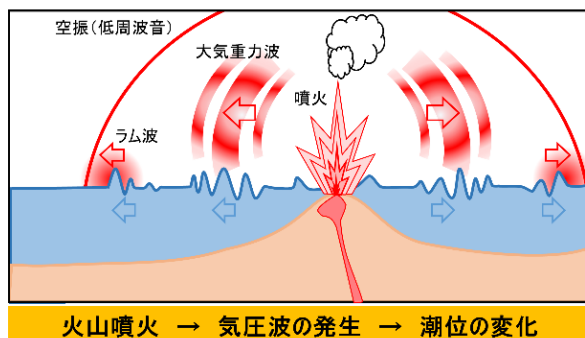
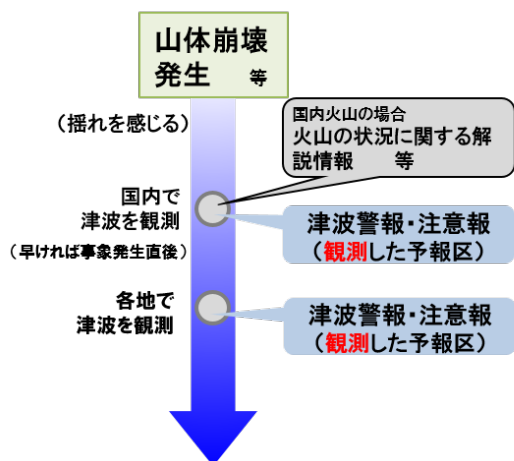
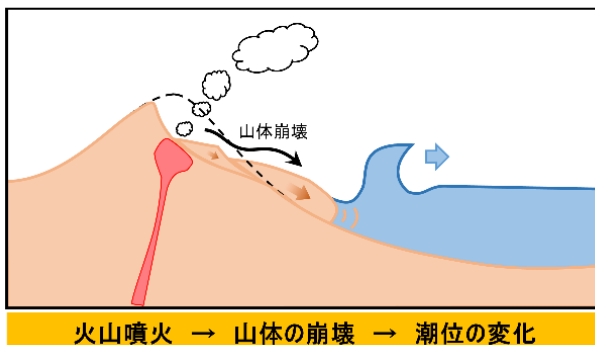


図2 海外の火山噴火に伴う気圧波による津波の情報発表の流れ



■火山活動による山体崩壊に伴う津波



※津波を観測する前に火山情報や津波警報等を発表できない場合が多いと想定。

図3 火山活動による山体崩壊に伴う津波の情報発表の流れ

●津波警報等が発表された際の避難行動

遠地地震や火山噴火等で発生する津波の場合でも、津波警報等が発表された際に取りべき行動は、日本付近で発生した地震による津波と変わりません。遠く離れた国外で発生した地震や噴火では国内で揺れを感じることはありませんが、決して油断せず、津波警報等が発表されたら危険な場所から避難し、警報等が解除されるまで避難行動をとり続けてください。

遠地津波は到達するまでに時間的猶予があるため、各人が適切な避難行動をとれば必ず人的被害を抑えることができます。遠地地震や火山噴火等による津波に対して正しい知識を持ち、もしもの時に落ち着いて行動できるよう備えておきましょう。